

## 第6回益城町新庁舎建設検討委員会議事録（要旨）

○日 時 平成29年12月5日（火）10：00～

○場 所 役場仮設庁舎2階 応接室

○会議次第

- 1 開 会
- 2 議 題
  - (1) 新庁舎建設基本構想・基本計画（素案）について
  - (2) パブリックコメントの実施について
  - (3) 今後のスケジュールについて
  - (4) その他
- 3 閉 会

○出席者（順不同）

委 員：稲田委員長・柿本副委員長・鳥井委員・澤田委員・小葉委員・橋場委員  
菅委員・宮崎委員・前田委員・宮本委員・住永委員・竹尾委員・泉田委員  
木村委員・柏原委員

事務局：永田政策審議監・中桐総務課長・富永係長・森田参事・富田主査  
（株）山下設計九州支社：大林・古元

### ■配布資料

- ・会議次第
- ・新庁舎建設検討委員会委員配席図
- ・庁舎および議会棟の復旧について
- ・益城町新庁舎建設基本構想・基本計画（案）
- ・益城町新庁舎建設に関するアンケート結果
- ・パブリックコメント（意見公募）の実施について

### ■役場庁舎および議会棟の復旧について熊本県（市町村課）に確認した内容を報告

- ・前回の検討委員会で災害復旧事業債適用について、議会諸室を含めて1棟として建設する場合と議会を別棟として建設する場合の比較を説明したが、その後、県に延床面積の上限の考え方を確認したところ、変更が生じたためその内容を説明。
- ・2棟とする場合と1棟とする場合では、1棟にまとめた方がコストが抑えられ、町の負担金も少ないと想定される。

## ■議 題

### 議題（１）新庁舎建設基本構想・基本計画（素案）について

- ・ 前回の建設検討委員会やその後のPT会議における意見を反映させて資料を修正。
- ・ 「新庁舎建設基本構想・基本計画」全編の内容確認を頂き、年明けに予定しているパブリックコメント用資料としたい。
- ・ 前回の建設検討委員会からの修正・変更点を説明。

### 【質疑・ご意見等】

- （委 員） キッズスペースは設置と記載されているが託児室は検討することになっている。託児室も設置と記載できないか。
- （事務局） 他庁舎の設置事例や利用頻度等を調査し、前向きに検討したい。
- （委 員） 1棟か2棟かという問題があるが、安全性や敷地利用、利便性、駐車場確保等を十分に検討する必要がある。
- （委 員） 1棟か2棟かは決まっているのか。
- （事務局） まだ決定していない。基本設計までに決定する方針。
- （委 員） パブリックコメント用としては、カタカナが多い。難しい言葉は注記等を加え、町民が分かりやすい資料とすること。
- （委 員） 資料23ページ。現在、給食センターを消防活動拠点として予定していると聞いている。庁舎にも消防活動拠点を設けることは重複しているのではないか。
- （事務局） 庁舎に設ける機能は本部的な機能となる。給食センターと合わせて2ヶ所での体制とする予定。
- （委 員） 資料31ページ。指標となる職員数が増えたため、職員用駐車場台数の見直しも必要。

### 議題（２）パブリックコメントの実施について

- ・ 事務局より、パブリックコメント実施について説明。
- ・ パブリックコメント提出が可能なのは、益城町に住民票がある方とする。町外に避難している方も提出可能。

### 【質疑・ご意見等】

- （委 員） パブリックコメントの傾向として、50歳代以上の方の意見は集めやすいが、20～30歳代の子育て世代の方の意見が集まりにくい。様々な媒体を利用して、パブリックコメントを実施していることを周知する必要がある。良い意見・アイデアは多く取り入れていただきたい。
- （委 員） パブリックコメント(意見公募)ではなく、意見公募(パブリックコメント)とすること。
- （委 員） 敷地利用に関しては、駐車場不足の問題もあるため立体駐車場の設置も検討でき

ないか。

(事務局) 配置計画には立体駐車場も含めた比較検討を行う旨、記載した。

(委員) 区画整理事業との整合を図る必要がある。

(事務局) 担当課とも随時進捗の確認を行いながら進めている。

(委員) 建物が断層帯の影響を受けないと言い切れるか。

(事務局) これまで経験した地震に対しては、対応できる技術があるが、これまで起きていない現象に対しては絶対安全とは言い切れない。設計時点で地質調査を実施し、地盤に合わせた基礎設計を進める。

(委員) 建設予定範囲に深さ2.0m程度のトレンチ掘削を行い、断層帯調査で確認することも良いのでは。

### 議題(3) 今後のスケジュールについて

- ・12月下旬に新庁舎建設PT会議を開催予定。

(以上)